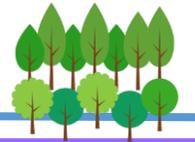




公民館貫井北分館若者コーナーへようこそ!

小金井には、アニメーションや小説の舞台になったスポットがいくつもあります。作品に触れると、見慣れた場所がいつもとは違った世界に見えてくる。Let's 小金井トリップ!



● 今月のテーマ **TRIP** Part2 ~小金井トリップ~ ●

『ミス・モノクローム』 (2013年)

声優の堀江由衣がキャラクター原案を手がけ、自身が声優を務めるオリジナルキャラクター。テレビアニメなどのメディアミックで大活躍。短編アニメ『ミス・モノクローム -The Animation- #10 FIGHTER』に一瞬出てくる銭湯は、江戸東京たてもの園の「子宝湯」がモデルだっただけで知っていた?



Trip ①
子宝湯



『黒子のバスケ』 (アニメーション版)

(2012-2015年)

Trip ④
小金井市総合体育館

藤巻忠俊原作のバスケットボール漫画。通称「黒バス」「黒子」。アニメ版の第6話・第7話では、小金井市総合体育館がモデルと思われるアリーナで試合が行われている。漫画のキャラになりきって、仲間と熱くバスケしてみる?



『借りぐらしのアリエッティ』 (2010年)

スタジオジブリのアニメーション映画。原作はメアリー・ノートのファンタジー小説『床下の小人たち』。制作時に参考にしたという「はけの小路」に行ってみよう。小さなせせらぎが流れていて、映画の不思議な世界にトリップできるよ。



Trip ②
はけの小路



©2010 Studio Ghibli・NDHDMTW

『少年アリス』 (1989年)

作家、長野まゆみのデビュー作。主人公の少年「アリス」が忍び込んだ夜の学校で出会った不思議な少年たち。彼らが作ったプリキの月と星を、取り付けにいったのが武蔵野公園の、くじら山です。小説では「鯨山」と書かれていますが、群青天鷲絨(ぐんじょうびろうど)色のメルヘン作品は、漢字の表現がぴったりです。



河出書房新社
B/913.6/ナガ

Trip ③
くじら山

小金井が舞台の絵本

小金井出身の絵本作家、木葉井悦子(きばい・えつこ)さん。残念ながら1995年に亡くなっていますが、小金井の豊かな自然を描写した作品は、今も変わらず市民の宝物です。



『ほんさいじいさま』
ビリケン出版
E25/4



『クロてがみかこう』
福音館書店
L/72-10